

事務局だより

1. 平成2年度総会

総会では恒例により、大会委員長（菊池哲彦教授）を議長として選出し、以下の決定がなされた。

(1) 平成元年度決算について

監査委員の大久保康彦、馬場房子両氏の監査を受けた決算書が事務局より提出され、承認された。

(2) 平成2年度予算案について

常任運営委員会、運営委員会において承認された後、総会で承認された。

(3) 第56回大会決算について

開催校、福岡教育大学より報告があった。

(4) 次期大会開催校について

北星学園大学において、永田勝彦教授を大会委員長として開催することが決定された。

平成2年度総会式次第

平成2年9月28・29日（茨城大学第57回大会時に同校で開催）

1. 開会の辞
2. 議長選出
3. 事業報告
 - (1) 会員異動状況
 - (2) 会費納入状況
 - (3) 公開シンポジウム開催について
4. 日本学術会議心理学研連絡会報告
5. 心理学諸学会連絡会報告
6. 国際心理学記念基金運営委員会報告
7. 第56回大会会計報告
8. 平成元年度決算報告
9. 平成2年度予算案報告
10. 「応用心理学研究」編集委員会規定案について
11. 新監査委員承認について
12. 第58回大会開催校・第59回大会開催校挨拶
13. その他
14. 閉会の辞

機関誌編集について

この度、常任運営委員会において検討され、その後、運営委員会・第57回大会総会の議を経て機関誌編集委員会規定が新しく設けられました。

（詳細は次ページに掲載）

監査委員交代について

監査委員大久保康彦氏の任期満了にともない、後任監査委員に常任運営委員会より推薦された田之内厚三氏が総会の議を経て就任されました。

平成元年度決算報告

収 入			支 出		
項 目	実 行 額	予 算 額	項 目	実 行 額	予 算 額
前年度繰越金	705,051	705,051	第56回大会補助費	400,000	400,000
学 会 費	3,679,000	3,143,750	シンポジウム費	196,025	170,000
過年度分	730,500	225,000	印刷費	1,614,659	1,450,000
本年度分	2,929,500	2,868,750 (4500×850 ×0.75)	機関誌	1,573,397	1,200,000
次年度分	9,000	0	その他	41,262	250,000
費助会費	10,000	50,000	通信費	363,638	300,000
雑収入	141,710	50,000	機関誌	198,640	100,000
名簿作成積立金	600,000	600,000	その他	164,998	200,000
			機関誌編集費	0	30,000
			「ミニ通信費」	59,748	150,000
			さいころじすと費	63,135	60,000
			諸学会間連絡会費	6,000	15,000
			交通費	110,000	200,000
			名簿作成費	717,407	800,000
			事務局費	376,088	450,000
			アルバイト費	81,242	120,000
			予備費	—	353,801
			次年度繰越金	1,137,819	—
合 計	5,125,761	4,498,801	合 計	5,125,761	4,498,801

以上の通り相違ありません

平成2年7月25日

監査委員 大久保康彦 印

監査委員 馬場 房子 印

平成 2 年度予算原案

収 入		支 出	
項 目	予 算 額	項 目	予 算 額
前年度繰越金	1,137,819	第57回大会補助費	400,000
学 会 費	3,251,250	シンポジウム費	180,000
過 年 度 分	382,500	印 刷 費	1,650,000
(4500×850×0.10)		機 関 誌	1,500,000
本 年 度 分	2,868,750	そ の 他	150,000
(4500×850×0.75)		通 信 費	300,000
費 助 会 費	30,000	機 関 誌	100,000
雑 収 入	70,000	そ の 他	200,000
		機関誌編集費	100,000
		名簿作成積立金	200,000
		「ミニ通信費」	150,000
		さいころじすと費	60,000
		諸学会間連絡会費	10,000
		交 通 費	200,000
		事 務 局 費	450,000
		アルバイト費	150,000
		予 備 費	639,069
合 計	4,489,069	合 計	4,489,069

日本応用心理学会第56回大会決算報告

1989年10月13・14・15日

於：福岡教育大学

収 入	支 出
大会補助費 400,000	通 信 費 414,230
大会参加費 1,049,000	(内訳) 1号通信 (58,170)
(内訳) 予 約 (130×5,000=650,000)	2号通信 (26,060)
当日会員 (57×5,000=285,000)	3号通信 (209,894)
臨時会員 (19×6,000=114,000)	そ の 他 (120,106)
論文集代金 1,100,500	印 刷 費 860,800
(内訳) 掲 載 料 (98×5,000=490,000)	(内訳) 大会用封筒 (78,000)
予約販売 (80×5,000=400,000)	案 内 状 (51,500)
当日販売 (38×5,500=209,000)	プログラム (484,100)
プログラム (3×500=1,500)	論 文 集 (231,750)
研修会参加費 508,000	プレート (15,450)
(内訳) 会 員 (34×10,000=340,000)	事務・会場備品費 351,630
非 会 員 (14×12,000=168,000)	事務費(含消耗品) 279,161
大会企画保育シンポジウム 437,500	懇 親 会 費 865,816
(内訳) 予 約 (340×1,000=340,000)	研修会・シンポ費 1,004,590
(5×300=1,500)	(内訳) 講師謝金 (529,000)
当 日 (52×1,500=78,000)	宿・交通費 (475,590)
(36×500=18,000)	アルバイト費 643,521
懇 親 会 費 324,000	(内訳) 当 日 (415,222)
(内訳) 予 約 (36×5,000=180,000)	前 後 (120,000)
当 日 (24×6,000=144,000)	食 事 費 等 (108,299)
広告掲載料 811,000	会 場 費 293,320
協 賛 金 700,000	学 会 運 営 費 606,754
	雑 費 10,178
合 計 5,330,000	5,330,000

2. 常任運営委員会記録

平成2年10月26日

出席者：永田・大塚・大村・岡村・奥沢・越河・斉藤・肥田野・高橋・宮本・村井 (中村・小野)

報告事項：①第57回大会結果報告・第58回大会準備状況、②諸学会連絡会関係、③学会会議心研連関係、④公開シンポジウムについて：12月1日「交通安全教育」をテーマに長塚委員司会の元で実施の予定、⑤事務局諸報告

審議事項：①編集委員会について、②常任運営委員選出について：選挙方法・立会人等を決定した、③新入会員審査：1名を承認、④その他

平成2年12月1日

出席者：永田・荻野・大久保・大村・神作・斉藤・高橋・長塚・肥田野・正田・村井 (中村・小野)

報告事項：①第58回大会について：順調に進行中、②公開シンポジウムについて：「交通安全教育」無事終了、③諸学会連絡会関係、④学会会議心研連関係、⑤事務局諸報告常任運営委員選挙開票結果の報告

審議事項：①常任運営委員辞退者について：丸山氏の辞退を承認、②編集委員長選挙の開票：村井委員に決定、③運営委員推薦について：4名を新たに運営委員とすることを決定、④新入会員審査：9名の入会を承認、⑤その他

平成3年1月25日

出席者：荻野・大塚・奥沢・越河・斉藤・高嶋・田中・肥田野・平野・正田・宮本・村井 (中村・小野)

報告事項：①第58回大会について、②諸学会連絡会関係、③学会会議心研連関係、④事務局諸報告：機関誌広告掲載問題・平成6年度大会・「応用心理士」(仮称)資

格認定問題の審議について

審議事項：①新編集委員の選出について：委員長によって5名の推薦があり承認される，②公開シンポジウムについて：来年度は早めに検討の予定，③応用心理学研究への広告掲載について，④平成6年度大会の開催申し込みについて：時期尚早である故決定は今秋にもちこされた，⑤「心理技術士」（仮称）資格認定制度について：中村事務局長らによって委員会発足のための世話人会が設けられることとなった，⑥新入会員審査：正会員1名，賛助会員1件を承認，⑦その他

平成3年3月1日

出席者：永田・荻野・大島・大塚・大村・岡村・駒崎・斉藤・高嶋・高橋・田中・長谷川・肥田野・平野・村井（中村・小野）

報告事項：①第58回大会について：委員長より大会日程およびシンポジウムの内容が説明された，②諸学会連絡会関係，③学術会議心研連関係，④編集委員会関係：2月15日の編集委員会の報告，⑤事務局諸報告，⑥「応用心理士」（仮称）資格認定制度検討委員会発足世話人会について：第1回世話人会の報告

審議事項：①公開シンポジウムについて：次回までに斉藤委員他3名にたたき台を作ってもらうことになる②「心理技術士」資格認定制度検討委員会について，③新入会員審査：1名承認，④その他

平成3年4月26日

出席者：永田・荻野・大久保・大村・岡村・奥沢・越河・駒崎・斉藤・高橋・長塚・長谷川・肥田野・平野・宮本・村井（中村・小野）

報告事項：①第58回大会について：委員長より現在の発表申し込み件数の説明，②諸学会連絡会関係，③学術会議心研連関係，④事務局諸報告，⑤機関誌編集について：査読方法等の大綱が決定したとの報告

審議事項：①公開シンポジウムについて：今年度の公開シンポジウムは「明るい中高年をめざして」に決定，②「応用心理士」（仮称）について：常任運営委員を対象にアンケートを実施することに決定，③新入会員審査：20名を承認，④その他

平成3年5月31日

出席者：荻野・大久保・大塚・大村・岡村・奥沢・越河・斉藤・高橋・宮本（中村・小野）

報告事項：①第58回大会について，②諸学会連絡会関係，③学術会議心研連関係，④「応用心理士」（仮称）資格問題について：アンケート結果の中間報告，⑤公開シンポジウム：司会（大村委員）等の子定者の報告，⑥事務局報告：機関誌編集は順調に進行中

審議事項：①心研連委員交代の件：斉藤委員より交代の申し出があり継続審議となる，②新入会員審査：12名を承認，③その他

12月の常任運営委員会において次の4名が運営委員に推薦され，本人の承諾の後就任されました。なお，任期は他の運営委員と同様です。

福原真知子（常盤大学）

大坊 郁夫（北星学園大学）

八木 孝彦（白梅学園短期大学）

島田 俊秀（鹿児島大学）

3. 一般活動報告・事務諸報告

1. 第57回大会（平成2年9月28，29日）茨城大学に於て開催。盛会の内に終了。

2. 「応用心理学研究」第15号が印刷でき，会員および関係機関に送付した。（平成2年10月）

3. 平成2年度公開シンポジウムを「交通安全教育」をテーマとして開催した。（平成2年12月1日，会場駒沢大学）

4. 「ミニ通信」を発行。（平成2年2月）

4. 第57回大会発表状況

（平成2年9月28，29日，会場 茨城大学人文学部大会委員長 菊池哲彦教授）

個人発表 113件

大会企画公開シンポジウム 2件

ラウンドテーブルディスカッション 1件

5. 会員異動（前号掲載以降の分，敬称略）

新入会員（氏名，①現住所，②所属）

野田 重雄

②拓殖大学学生相談室

橋本 建志

②国立十勝療養所

小林 結美

②白梅学園短期大学専攻科

古寺 充

②上智大学大学院博士課程後期3年

石塚 正一

②国際武道大学体育学部

佐藤 嘉晃

②城西大学女子短期大学部
八木美楠子

②横浜市大病院心理室
武田 繁好

②盛岡少年鑑別所
小倉 育代

②大阪女子短期大学
青木 玲子

②東京都婦人情報センター
市村 秀之

②駒澤大学大学院心理学専攻
佐多 道子

②横浜市立大学医学部病院
中尾 久子

②産業医科大学医療技術短期大学看護学科
鹿内 啓子

②北星学園大学文学部
斎藤 勇

②立大正学教養部
松永 保子

②千葉県立若葉看護高等学校
伊東 朋子

②銚子市立銚子西高等学校
中村真祐美

②江東区健康センター
阿部 哲

②盛岡少年鑑別所
宮島 直子

②北海道大学医療技術短期大学部

猪下 光

②徳島大学医療技術短期大学部
久木原博子

②久留米大学附属病院
中島歴史明

②日本労働研究機構
大根田充男

②宇都宮大学教養学部
村本 淳子

②東京女子医科大学看護短期大学
金子 尚弘

②白梅学園短期大学心理学科
小菅 茂雄

②白梅学園短期大学
大草 正信

②横浜市教育委員会養護教育総合センター
国方 健一

②(株)福武書店
佐野良五郎

②白梅学園短期大学心理学科
佐々加代子

②白梅学園短期大学
木下 安子

②白梅学園短期大学
篠原 一光

②大阪大学大学院人間科学研究科
佐野 毅

②東海大学短期大学部
島村 千樹

②大阪大学大学院人間科学研究科

岩田 彰

②大宮厚生病院

松永 彌生

②山口大学医療技術短期大学部

小堀 雄三

②J R 総研 労働心理研究室

若月 裕文

②明海大学歯学部大学院

渋谷 俊雄

②東和洋裁高等職業訓練校

大 芦 治

②上智大学大学院文学研究科

多喜乃亮介

②白梅学園短期大学

山口 寛子

②白梅学園短期大学

市川 康夫

②国立横浜病院

飯塚 幸子

②横浜市立大学病院

松山 義則

②同志社大学

橘川 真彦

②宇都宮大学教育学部

松下美貴子

②川崎市南部児童相談所

竹之内美登里

②茨城大学大学院教育学研究科

山口 豊一

②茨城大学教育学研究科

竹島 洋一

②高知医科大学第一生理学教室

鈴木 啓之

②港区立心身障害者福祉センター

福田 啓子

②東京家政大学

井 村 修

②琉球大学教育学部

荻久保嘉章

②朝日大学経営学部

桐生 昌幸

②山形県警本部刑事部鑑識課科学捜査研究室

賛助会員

株式会社 CSK

①〒107 港区赤坂 1-12-327 アーク森ビル32F

②人間科学研究所

退会者 (含む長期会費滞納者, 順不同, 敬称略)

山崎恵美子, 南江 理子, 石郷 岡泰, 花田 百造,

菊池 照美, 竹内 厚子, 菅野理樹夫, 諸 富 隆,

渡辺 彰一, 土屋 守, 高橋 秀和, 藤田 秀樹,

西川 一廉, 廣 井 甫, 茂呂 慎一, 内田 幸彦,

黒 岩 誠, 加 藤 等, 相原 和彦, 佐藤 忠司,

樋口 伸吾, 岡 野 弘, 村松 功雄, 林 知己夫,

樫葉 和英, 渋谷伊津子, 松浦 健児, 五木田一郎,

本多 輝男

死 去

村松 功雄

6. 寄贈文献

学会事務局に, 以下のような雑誌類が寄贈されていますので御利用下さい。

—定期刊行物—

テレビ・ラジオ番組視聴率調査 (NHK 放送世論調査部) 1990. 平成2年11月号

放送研究と調査 (NHK 総合放送文化研究所) 1990, 1991. 平成2年8月号～

母子保健情報 (恩賜財団母子愛育会) 1991. vol. 22.

23. 子供課程福祉情報(恩賜財団母子愛育会)1991. vol. 2.
- 科学警察研究所報告—防犯少年編—(科学警察研究所)1990. vol. 31-2.
- 科学警察研究所報告—交通編—(科学警察研究所)1990. vol. 32-1.
- ITASS Review(国際交通安全学会)1990. 1991. vol. 16-4. 17-1.
- JIL リサーチ(日本労働研究機構)1990. 1991. no. 4. 5.
- CODER NEWS LETTER(発達科学研究センター)1991. vol. 18. 19.
- COMMUNICATION(NTT)1991. no. 29. 30. 31.
- 指導と評価(日本教育評価研究会)1991. no. 2, 3, 4, 5, 6.
- 化粧文化(ポーラ文化研究所)1991. no. 24.
- 玩具文化(佐藤玩具文化研究所)1991. no. 8
- 電話相談学研究(全国電話相談学研究会)1989. 1990. vol. 1, 2.
- 人事試験研究(日本人事試験研究センター)1991. no. 138. 139.
- 関係学研究(関係学研究編集委員会)1990. vol. 18 no. 1
- 産業安全研究所年報(労働省産業安全研究所)1989.
- 発達障害研究所年報(発達障害研究所)1990. no. 19.
- 国立リハ研究紀要(国立身体障害者リハビリセンター)1990. no. 11.
- 基礎心理学研究(基礎心理学会)1991. vol. 9. no. 2
- スポーツ心理学研究(スポーツ心理学会)1990. vol. 17. no. 1.
- 日本女子大学児童研究所紀要(日本女子大学児童研究所)1991. no. 10.
- 九州大学教養部心理学研究報告(九州大学教養部心理学研究室)1991. no. 8.
- 東京大学教育学部紀要(東京大学教育学部)1990. no. 30.
- 早稲田心理学年報(早稲田大学文学部心理学会)1991. vol. 23.
- 慶應義塾大学大学院社会学研究科紀要(慶應義塾大学大学院社会学研究科)1991. no. 31.
- 人文研究(神奈川大学人文学会)1990. 1991. vol. 108. 109
- 人文学研究所報(神奈川大学人文学研究所)1991. no. 24.
- 上智大学心理学年報(上智大学心理学科)1991. no. 19.
- 筑波大学心理学研究(筑波大学心理学系)1991. no. 13.
- 名古屋大学教育学部紀要—教育学科—(名古屋大学教育学部)1990. vol. 37.
- 明星大学心理学年報(明星大学心理学研究室)1991. no. 9.
- 一 図 書 —
- ヤクルト国際シンポジウム(知覚・認知・脳)ヤクルト 1990.
- 資料集人形劇セラピー(現代人形劇センター)1990.
- 構造調整と地域雇用の展望(日本労働研究機構)1990.
- 本能行動とゲシュタルト知覚(大村敏輔)1991.
- 7. 公開シンポジウム**
- 平成3年度応用心理学会公開シンポジウムを以下の要領で実施いたします。詳細は追ってお知らせいたします。
- | | |
|---------|-------------------|
| タイトル | 「明るい中高年をめざして」(仮題) |
| オーガナイザー | 大村政男(日本大学教授) |
| 場 所 | 日本大学文理学部 |
| シンポジスト | 浅見千鶴子氏, 神作 博氏他を予定 |